

五月が丘社協だより

第42号



令和4年7月1日 発行
五月が丘地区社会福祉協議会
事務局 941-3700

令和3年度 理事会・評議員会のご報告

今年度も昨年同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため、理事会・評議員会を書面による審議とさせていただきました。令和3年度活動報告・会計報告、令和4年度活動計画・予算案、令和4年度役員の改選についてご審議いただきました結果、全ての議案にご賛同いただきましたことをご報告いたします。

今年度も計画に基づいて皆さま方とともに活動していきますので、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

令和4年度（2022）五月が丘地区社会福祉協議会役員

会長	津丸 俊二	副会長	坪内 信博	副会長	仁保 巧
副会長	梶田 章子	福祉推進委員	大埜 美代子	庶務	倉本 和子
会計	大埜 美代子(兼)	監事	楠田 晃子	監事	門田 凡子

五月サロン（4・5月）

（ふれあい会食は行っていません）

見ても愉快的チンドングループのみなさんの、元気な歌声が会場内に響きわたりました。



サクソとギターで、みなさんのよく知った曲や、懐かしい曲を演奏していただき口ずさみました。



ふれあいサロン陽だまり ボランティア交流会

「ふれあいサロン陽だまり」のボランティアさんで交流会を行いました。日ごろ参加される皆さんから次のようなお手紙をいただき、笑顔いっぱいの交流会となりました。



介護タオル作成

介護タオルって？

綿100%の古布を裁断して、おしりふきとして高齢者施設へお届けします。

ニコニコサロンの参加者さんで介護タオルを作ってくださいました。ご協力ありがとうございました。

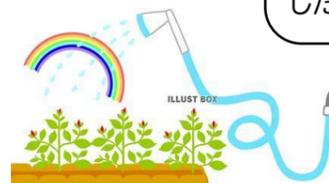


1,200枚の「介護タオル」ができ、高齢者施設へお届けしました。



花壇の花が替わりました

もくれんの会のボランティアさんで、ピュアークック前花壇の花を植替えました。木陰の椅子でどうぞ、ひと休み。



「五月サロン」「ニコニコサロン」「ふれあいサロン陽だまり」へどうぞお越しください。

私、約六年前にひどい病になりました。身体が思うように動かない、歩けない、何もしたくない。心療内科に通いながら、どうしても子どもに迷惑をかけることなく元気になるか、と思う毎日でした。

そんなある日、ある方に心の内を話したら、『陽だまり』というところがあるので、一緒にいってみませんか？と誘ってくださいました。はじめて『陽だまり』に向かった日。行くまでも大変。歩けない足を一歩、一歩前に！着くまでどれだけ休んでしよう。ボランティアさんに知った人がおられたのですが、『どうしたの？なにがあったの？』といわれても、何も言えず黙ったまま時間は過ぎていきました。帰る時に、机に飾ってあった花をそっと持たせ、背中をなでて、『前に進もうね！待っているからまた来てね』とこりこり言ってくれました。とてもうれしかったです。

通い続けるうちに、少しずつ心を開けるようになり、ほかの利用者さんとも話ができるようになりました。あ、自分は一人ではない！と感ずることができようになりました。みんなに甘えることも大切なだと教えてもらった気がします。コロナ禍の時も利用者同士で『なんか淋しいネ、早く『陽だまり』が開いてくれないかなあ』と話をしたり、『ひとり暮らしの方は特に『陽だまり』があるおかげで元気でいられるネ！』と話しています。今の私は『陽だまり』がある日は『陽だまり』に行き、ない日は仕事に行けるまで元気になりました。子どもには、『陽だまり』のおかげで、ばあちゃん元気になったね！『陽だまり』を大切にしないと！』と言われていました。ボランティアさんは大変だと思いますが、これからもよろしくお願ひします。感謝！ K・K